

国民の世論と運動で、「社会保障・税一体改革」をやめさせ、社会保障拡充への転換を！

ほっかいどうの社会保障

2014年3月28日 北海道社会保障推進協議会 Tel:011-758-2648 FAX:758-4666

障害者制度の充実を

障道協が北海道新署名開始



—精神障害者の公共交通機関の運賃割引・医療費助成の拡充—

障害者の生活と権利を守る北海道連絡協議会(障道協)は、北海道知事に対して新署名をはじめました。ご協力下さい。

・精神障害者の自立と社会参加のための公共交通機関の運賃割引については、2010(平成22)年の道議会で、全会一致で採択されていますが、いまだに道は行っていません。

【 要望事項 】

○精神障害者の公共交通機関の運賃割引を北海道として実施して下さい。

○道の重度障害者医療費助成制度に精神障害者保健福祉手帳の1. 2級の通院・入院まで助成の対象にして下さい。

…【埼玉県・群馬県などのバス会社で実施】

・また、道の重度心身障害者医療助成制度の精神障害者の適用については、2007(平成19)年の道議会で採択されましたが、障害手帳1級の通院しか認められていません。

【山梨県・岐阜県などで1. 2級でも実施】

障道協

切実な要求で札幌市と懇談 知的・精神障害単身者も市営住宅入居可能に



障道協は、3月19日、札幌市と懇談し、改善を要望しました。(「重度心身障害者医療助成制度」「障害者の交通費助成」「障害者が安心して暮らせる住宅の確保」「視覚障害者の生活改善」「介護保健との関係」「スパーなどの車いす用駐車スペース」など)

●精神障害者の交通費半額について、「地下鉄や市電の先行実施を検討しているが実施時期も含めて未定」との回答。上田市長が「真剣に考える」と表明したことから早急に実現してほしい」と要望しました。

●知的・精神障害を持つ単身者も新年度から市営住宅の入居可能に。

旭川

運動実り、精神障害者の市内バス料金半額に！

旭川市は、4月から精神障害者が旭川電気軌道(旭川)、道北バス(旭川)の市内路線を利用した際のバス運賃について、身体、知的障害者と同様に半額を補助することしました。新年度一般会計予算案に2社への補助金578万円を盛り込みました。市保健所健康推進課は、「身体、知的、精神の3障害で負担に不公平がないよう市独自の補助に踏み切った」としています(北海道新聞より)



これは、障害者団体や支援団体などをつくる「交通費運賃割引を求める実行委員会」などが旭川市に要請し実現したものです。

4月5日(土) チカホで きょうされん国会請願署名行動をします

- ◆障害者総合支援法は「骨格提言」にそって早急に改正してください
- ◆介護保険優先原則を見直し、本人の希望で必要な支援を選べるようにしてください。
- ◆一人の市民として安心して暮らせるよう、障害基礎年金額を引き上げてください



時間： 11時～15時 場所： 北大通り交差点広場(西)

作業所PR活動(製品販売・ギター弾き語り・無料相談)もします。

主催 きょうされん北海道支部札幌ブロック